

事業所名

児童発達支援センター コアラ園

支援プログラム

作成日

R8

年

3月

10日

法人（事業所）理念	「福祉の原点は心である、仕事はどれだけしたかより、どんな心でしたかが大切である」を基本理念とし、社会から信頼され、社会への経営責任を明確化し、社会へ貢献する。							
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本位のサービスを提供する。 ・利用者様が楽しく快適で、安心してご利用出来る施設づくり。 ・地域福祉の推進。 							
営業時間	9時	0分	から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣をスモールステップで獲得できるようサポートしていきます。（活動の中にも取り入れます） ・学齢期には、二次障害やメンタルヘルスの課題に対応し、自尊感情や自己効力感を育む事で、課題を乗り越えられるようサポートします。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚特性に配慮し、安心して活動出来る環境を整えます。また、感覚、知覚、認知の視点を取り入れ、感覚入力を正確に把握できるよう、感覚遊びなどの課題を提供します。 ・粗大運動では、前庭感覚や固有感覚を意識しながら、バランス感覚他姿勢保持を養う活動を行います。微細運動では、手指の巧緻性を高める活動を通じて、日常生活や学習に必要なスキルの向上を目指します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・読み、書き、聞く、見る、推測する力の土台を築くために、眼球運動や視知覚、音韻意識、記憶力を総合的に支援します。これにより、集中力や注意機能、課題処理能力を高め、学習や日常生活の困難を軽減し、自信を持って取り組める力を育みます。（アセスメントを基に個々に応じた支援課題を実施します） 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的・聴覚的指示理解を支援し、指示を正確に理解して行動に移す力を育てます。発話意欲や語彙、語想起の力を高め、発達を促しながら伝える力や説明力を支援します。必要に応じて意思伝達や環境理解を支え、状況に応じたコミュニケーション能力の向上を目指します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール遊びを通じて、言語指示の理解や自己コントロールを支援し、相手の気持ちを考える機会を提供します。さらに、注意の切り替えや感情の抑制機能を高めることで、場面に応じた適切な行動が取れるよう支援します、また、相手の立場を理解し共感する力を育てることで、協力や対話を円滑に進める社会性の発達を促します。 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の同伴通園で、療育に参加していただいております。毎年、「子育て講座」を開催しています。 ・ペアレントトレーニングの学習会や、希望者対象にグループワークでのペアレントトレーニングを実施しています。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント結果や個別支援計画書など、支援内容に関する情報をモニタリングや担当者会議、面談を通じて共有します。就園予定の園との情報共有や就学に向けた説明会、学校見学案内などそれぞれの移行に向けた取り組みを行っています。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・同一法人内のゆかり医療療育センターリハビリ部（PT/OT/ST/心理担当者）と連携し、情報共有しています。 ・各関係機関（保育園・幼稚園・学校・相談員・他事業所・保健所等）との連携を図ります。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識の習得を目的に、各種研修会へ積極的に参加しています。 ・権利擁護関係の講習会に施設内（外部講師）外で受講しています。 ・基本理念に沿った利用者対応を常に心掛けています。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の運動会や夏祭り行事へ、地域住民の方への参加案内を行っています。 ・クリスマス会・卒園を祝う会・節分・雛祭り・七夕など季節に合った活動を取り入れ、製作や課題活動などにも工夫をし提供しています。 ・専門の先生より指導を受けて、いけばな教室を実施しています。 ・年1回、小児神経科Drによる「子育て講座」を開催しています。 							